

公益財団法人 J K A 2025 年度 福祉車両の整備補助事業

第 1 回自己評価会議 議事録

1. 開催日時 令和 7 年 10 月 30 日（木）16：30～
2. 出席者 施設長（安全運転管理責任者）1 名 主任 1 名 主任補佐 1 名
生活支援員 10 名（内、車両担当 3 名） 事務 1 名
3. 場 所 千葉県印西市草深 923-3
社会福祉法人印旛福祉会 いんば学舎・陣屋
4. 導入課程 申請から事業完了まで、J K A ご担当者の丁寧なご対応や自動車販売店のご協力により、当初より予定していた 9 月（9/22）に納車することができた。納期の遅れもなく予定通りの運行が可能となった。

5. 運行状況 使用用途：通所送迎、搬入作業等

運行期間(31 日間)	稼働日数	運行回数	延べ利用者数	走行距離
2025 年 9 月 24 日～ 2025 年 10 月 22 日	20 日	72 回	481 人	817 k m

6. 広報活動

法人のホームページに「公益財団法人 J K A（オートレース）補助事業完了のお知らせ」掲載した。また、事業所で発行している『陣屋通信』をご利用者のご家族にも配布（40 部）するとともに、法人関連施設 15 箇所に掲示し広く周知を図った。

7. 評価

（1）利用者

- ・ J K A のステッカーのデザインが素敵です。
- ・ 新しい車に乗ることができてうれしいです。
- ・ 乗り心地がとてもいいです。
- ・ 車いすで乗るときに安心です。
- ・ 室内が広くて気持ちが良いです。

（2）職員

- ・ バックモニターや衝突防止センサーが装備されていて、今まで以上に安全に運転するこ

とができます。

- ・ハンドルの形状が握りやすくなっていて運転しやすかったです。
- ・今までより車の揺れが感じず、利用者の方々にも身体の負担が軽減されたように思います。
- ・車いすのリフトの操作や、車いすの固定装置のセットがしやすくなっていて、乗車時の支援がスムーズになりました。
- ・リフトが動かなくなる心配をせずに活用ができるので安心しました。
- ・車両の故障頻度が減ることで、修理依頼業務が減り他の業務にあたれるので助かります。
- ・車両の維持費軽減が望めるので、施設としても助かります。
- ・ストレッチャーが使用できるので対象者の幅が広がり、様々なケースに対応が可能となるため、送迎時の乗り合わせも色々と可能になると思います。
- ・法人内や他法人の事業所へ備品を届けに行った際に、車両のデザインをみてどこからの補助金か問われことが度々ありました。J K Aについて紹介させていただける良い機会となりました。

8. 総合評価

運行状況 9月24日～10月22日において、法人が所有する車両の中でも稼働率が高い結果となった。納車から1ヶ月という期間であったが、車両の広さやリフトの使用を含め利便性の高い車両であったため、今後も利用頻度は増加すると思われる。

事前計画のとおり、重症心身障がい者の方々を中心に、通所送迎に活用するとともに、日中の活動や行事等での外出時に使用する。今後ご利用者の方々の生活が、より豊かなものとなるよう積極的に活用していく。

広報活動については計画通り実施できており、引続き車両を使用していくことでJ K A活動について広く知っていただける機会を増やしていきたい。